



# ◆ 1ページ目の内容を確認しましょう

CHECK! 必ずチェックしてほしい項目には、このマークがついています。

SAMPLE

## 1ページ目

XXXXXXXX-XXXXXXXX-XXXXXXXXXX  
 -XXXXXXXXXX-XXXXXXXXXX-XXXXXXXXXX

会社名 OOO株式会社  
 事業所名 本社  
 所属名 △△△部  
 従業員番号 9999999999

確定拠出年金お取引状況のお知らせ

1 口座番号や氏名

2 今回基準日

3 年金資産評価額

4 運用金額

5 評価損益

6 年金資産評価額の内訳

平素より格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。  
 あなた様の今回基準日時点の年金資産評価額と2004年 4月 1日時点の2003年9月30日時点の追加払込状況を  
 お知らせいたします。なお、お取引の成金がございましたら、上記の「お問い合わせ」までご連絡ください。  
 今回基準日 2004年 3月30日 前回基準日 2004年 3月31日

1. 今回基準日時点の年金資産状況

2. 年金資産評価額の内訳

年金資産評価額	運用金額	評価損益
89,422円	41,718円	47,704円

運用金額の内訳

掛金額(定時拠出)	制度掛行金額	運用金額	解約金額・解約金額	手数料
80,000円	100,000円	450,000円	587,862円	420円

3. 年金資産評価額の内訳 (上記2商品を選択表示し、それ以外の商品および特約商品は「その他商品合計」に表示されます。)

商品番号	商品名	比率	評価損益
008	DC-MFP	85%	58,000円
001	DC-股票債券	9%	8,222円
003	グローバルDC	8%	7,600円
004	DC-GIC	3%	3,600円
002	DC-定期・短期	3%	3,000円
	その他商品合計	6%	8,000円

4. 年金資産評価額の内訳

基準日時点で運用商品の売却を行った場合の金額(時価評価額)と評価損益の合計額です。  
 商品によって異なる割当率に基づき自動的に運用されているため、時価評価額が元本を下回ってマイナス  
 になる場合がありますのでご注意ください。商品別の時価評価額についてはホームページをご確認ください。

時 価 益 : 基準日時点で売却した商品が確定している評価損益です。評価損益は年金資産評価額に含まれます。  
 運 用 金 額 : 現在の確定拠出年金制度に拠出された金額です。拠出を受けられている方は拠出額を減算しています。  
 評 価 損 益 : 基準日時点における年金資産全体の「運用利益(プラス)」「又は「運用損失(マイナス)」を表しています。

運用金額の内訳

掛金額(定時拠出) : 現在の確定拠出年金制度に拠出して拠出された金額の累計です。  
 制度掛行金額 : 企業年金制度又は退職手当制度(退職金制度)から現在の確定拠出年金制度に移された年金資産の累計です。  
 全 掛 金 額 : 転職等により、他の確定拠出年金制度又は他の企業年金制度等から現在の確定拠出年金制度に移された年金資産です。  
 解約全 額 : 拠出金額は一時金および年金としてお支払いした金額(戻金)の累計です。  
 時 価 全 額 : 転職等により、現在の確定拠出年金制度から他の確定拠出年金制度に移された年金資産です。現在のために必ず事業所  
 へ返還した資金を含みます。  
 手 数 料 : 商品の時価評価からある手数料が算出された事業費等の金額の累計です。

年金資産評価額の内訳

今回基準日時点の商品別の時価評価額(年金資産評価額)に占める割合をグラフで表示しています。なお、「割合」に関しては、小数  
 点以下を四捨五入した数値を表示しておりますので、合計が100%にならない場合があります。

## 1 口座番号や氏名 CHECK!

確定拠出年金専用口座の口座番号が記載されています。各種サービス(コールセンターやインターネットサービス)の利用時に必要になります。コールセンターの電話番号も記載されています。

## 2 今回基準日 CHECK!

この基準日時点における残高や商品の運用状況に基づいて、作成されています。

## 3 年金資産評価額

基準日時点で運用商品を全て解約(売却)し現金化した場合の金額です。実際の額というわけではありません。

## 4 運用金額

運用のもとになった金額で、下に内訳が記載されています。内訳にある「掛金額(定時拠出)」は、DC専用口座に入金された掛金の累積合計額です。

## 5 評価損益 CHECK!

運用利益(プラス)あるいは運用損失(マイナス)になります。基準日で解約(売却)し現金化した場合の金額のため、元本確保型商品で運用していても、満期が到来していない生命保険商品の場合は、解約控除額によりマイナス(元本割れ)となっている場合もあります。満期まで保有した場合の評価額は次のページの⑫で確認できます。

## 6 年金資産評価額の内訳 CHECK!

基準日時点で運用商品に割り当てられている比率になります。運用商品毎の明細は、2ページ目以降にも記載されています。なお、割合は小数点以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

# ◆ 2 ページ目の内容を確認しましょう

CHECK!  必ずチェックしてほしい項目には、このマークがついています。

SAMPLE

2 ページ目

◆ 「確定拠出年金お取引状況のお知らせ」について  
 ◆ 「確定拠出年金お取引状況のお知らせ」の見方について

1. 今回基準日時点の年金資産評価額の内訳…保有されている運用商品の今回基準日時点の残高、時価評価額を表示しています。  
 2. 今回基準日時点の年金資産野郎の内訳…保有されている運用商品の今回基準日時点の残高、時価評価額を表示しています。  
 3. 今回基準日時点の年金資産野郎の内訳…保有されている運用商品の今回基準日時点の残高、時価評価額を表示しています。  
 4. 追加取引の内訳…対象期間中の追加取引内容が確認いただけます。対象期間中に基準日時点の属する年の最終決算日の時価評価額を表示しています。  
 5. 運用金額の内訳…対象期間中に発生した運用金額を表示しています。対象期間中に発生した運用金額の内訳を表示しています。  
 6. 商品別配分変更の内訳…対象期間中に発生した商品別配分変更の内訳を表示しています。対象期間中に発生した商品別配分変更の内訳を表示しています。  
 7. 銀行の残高…対象期間中に追加された銀行残高の合計額を表示しています。

2. 今回基準日時点の年金資産評価額の内訳

商品番号	商品種類	商品名	割合	時価
001	オープン型投資信託	投資信託	2.0%	8,222円
002	定期預金	定期 1年	2.0%	3,000円
003	金動債	プライド	2.0%	7,600円
004	GIC	GIC	2.0%	7,600円
006	MMF	MMF	2.0%	68,000円
時価評価額合計				84,422円
付随資産				5,000円
年金資産評価額				89,422円

8 今回基準日時点の年金資産評価額の内訳  
 9 時価換算する際の単価  
 10 時価換算する際の単価  
 11 時価換算する際の単価  
 12 時価換算する際の単価

◆ 8 今回基準日時点の年金資産評価額の内訳  
 ◆ 9 時価換算する際の単価  
 ◆ 10 時価換算する際の単価  
 ◆ 11 時価換算する際の単価  
 ◆ 12 時価換算する際の単価

◆ 7 今回基準日時点の年金資産評価額の内訳  
 ◆ 8 掛金(定時拠出)の商品別配分  
 ◆ 9 残高  
 ◆ 10 時価単価  
 ◆ 11 時価単価の単位  
 ◆ 12 時価評価額

## 7 今回基準日時点の年金資産評価額の内訳

今回の基準日時点における年金資産評価額の内訳がまとめられた部分になります。

## 8 掛金(定時拠出)の商品別配分

毎月の掛金を、どの運用商品にどのくらい配分しているか確認できます。各種サービス(インターネットサービスやコールセンター)を利用して「配分変更」をすることもできます。

## 9 残高

基準日時点の商品ごとの口数または金額が表示されています。

## 10 時価単価

基準日時点で時価換算する際の単価になります。

## 11 時価単価の単位

時価単価を適用する単位になります。

## 12 時価評価額

基準日時点で時価に換算された評価額になります。ただし、時価単価が適用される運用商品と適用されない運用商品があります。生命保険商品は満期前にスイッチング等で解約(売却)する場合には、解約控除額により元本を下回る場合があるため、表示は次のようになっています。

上段の数字 : 基準日時点で売却した場合の金額(時価評価額)  
 (下段)の数字 : 満期まで保有した場合の評価額(参考値)

# ◆ 3 ページ目以降の内容を確認しましょう



必ずチェックしてほしい項目には、このマークがついています。

SAMPLE

13

## 3ページ目以降～

作成日 2004.10.8  
作成者 772

運用番号 運用名	運用種類 運用名	割合（定時評価） の運用別配分	資産 評価単位 評価単位の単位	時価評価額
001	オープン型投資信託 投資信託	20%	4,000口 10,000円 10,000円	4,000円
002	定期預金 定期（1年）	40%	508,000円	508,000円
003	債券債 メイド	20%	3,500円	3,333円 (4,000円) 注：下落投資対象債
004	GIC GIC	20%	3,500円	3,333円 (4,000円) 注：下落投資対象債
005	MMF MMF	0%	50,000円	50,000円
時価評価額合計				568,666円
市場安全				0円
年金資産評価額				568,666円

※債券、GIC、運用資産評価額の時価評価額は「時価」とし、上記は「基準日時点での時価評価額（時価評価額）」、下落（）は「時価」として「基準日時点での時価」（時価）（注）を適用しています。GIC、これらの運用は運用時に売却する場合、売却する場合があります。  
 (注) 債券の（）については、当該運用資産の時価を適用しています。  
 (注) GICの（）は、利率変動型まで保有する場合、および変動型（金利）発行・償還で売却する場合における時価評価額での金額を適用しています。  
 GICとは、債券会社が発行する債券として発行する利率変動型の商品を指しています。

## 13 前回基準日時点の年金資産評価額の内訳

前回の基準日時点における年金資産評価額の内訳がまとめられた部分になります。

各項目説明は、2ページ目の⑧～⑫と同じです。

今回評価額と比較することで、前回からの年金資産全体の増減や、どの運用商品が増減したのかといった推移を把握することができます。



(注) 配分している運用商品数によっては ⑬は3ページ目ではなく2ページ目に記載されている場合もあります。





必ずチェックしてほしい項目には、このマークがついています。

SAMPLE

17

⑦ 運用金額

●運用金額（貸渡両立）の明細

出金日	借金額
2024年4月23日	10,000円
2024年5月23日	10,000円
2024年6月23日	10,000円
2024年7月23日	10,000円
2024年8月23日	10,000円
2024年9月23日	10,000円
合計	60,000円

各月の借金の借出者は、随前に記載されている事業主様です。

●制度移行の履歴

制度移行日	移行先制度の名称	制度移行金額	加入者期間記入履歴
2024年5月23日	退職年金制度	50,000円	0年0月

加入者期間記入履歴：確定拠出年金制度以外の年金制度から確定拠出年金制度（確定拠出年金）へ移行している場合は、確定拠出年金制度に加入した日から、確定拠出年金制度の加入期間にカウントされます。ただし、確定拠出年金制度に加入した日から確定拠出年金制度に加入するまでの間は、確定拠出年金制度の加入期間にカウントされません。

●企業年金制度等からの受給の履歴

受給日	受給先制度の名称	受給金額	加入者期間記入履歴
2024年5月23日	厚生年金基金	50,000円	0年10ヶ月

加入者期間記入履歴：確定拠出年金制度以外の年金制度受給下の間は一時金受給期間を確定拠出年金制度に加入したときに、年金受給期間中に受給した金額を元金として加入者期間のうち、確定拠出年金制度の加入期間にカウントする年月を算出しています。

●年金給付の明細

対象月	名称	標準額（うち、定額分）	実額分	合計	受給日
2024年4月	標準額	4,200円	4,200円	0円	2024年5月
合計		4,200円	4,200円	0円	

18

⑧ 商品別配分変更の履歴

●運用金額（貸渡両立）

配分変更日	商品番号	商品名	配分
2024年4月23日	001	DC投資信託	2.0%
	002	DC手数料 1年	2.0%
	003	ライブDC	2.0%
	004	DC-01C	2.0%
	005	DC-MMF	2.0%

拠出された金額に応じて、課税対象額として確定拠出年金に積み立てます。

●制度移行金額

配分変更日	商品番号	商品名	配分
2024年8月23日	005	DC- MMF	1.0%

拠出された金額に応じて、課税対象額として確定拠出年金に積み立てます。

19

⑨ 給付の履歴

給付日	名称	支払金額
2024年8月23日	雑費一時金	5,000円

### 17 運用金額



運用のもととなった金額の明細になります。毎月の掛金の明細だけでなく、確定拠出年金制度以外の制度等から移し換えた資産がある場合は、その金額と、加入者期間に加算ができる年月が表示されます。

### 18 商品別配分変更の履歴

毎月の掛金により購入される商品の配分変更があった場合の履歴になります。

### 19 給付の履歴

対象期間中に支払った一時金や年金があった場合の履歴になります。



CHECK! 必ずチェックしてほしい項目には、このマークがついています。

SAMPLE



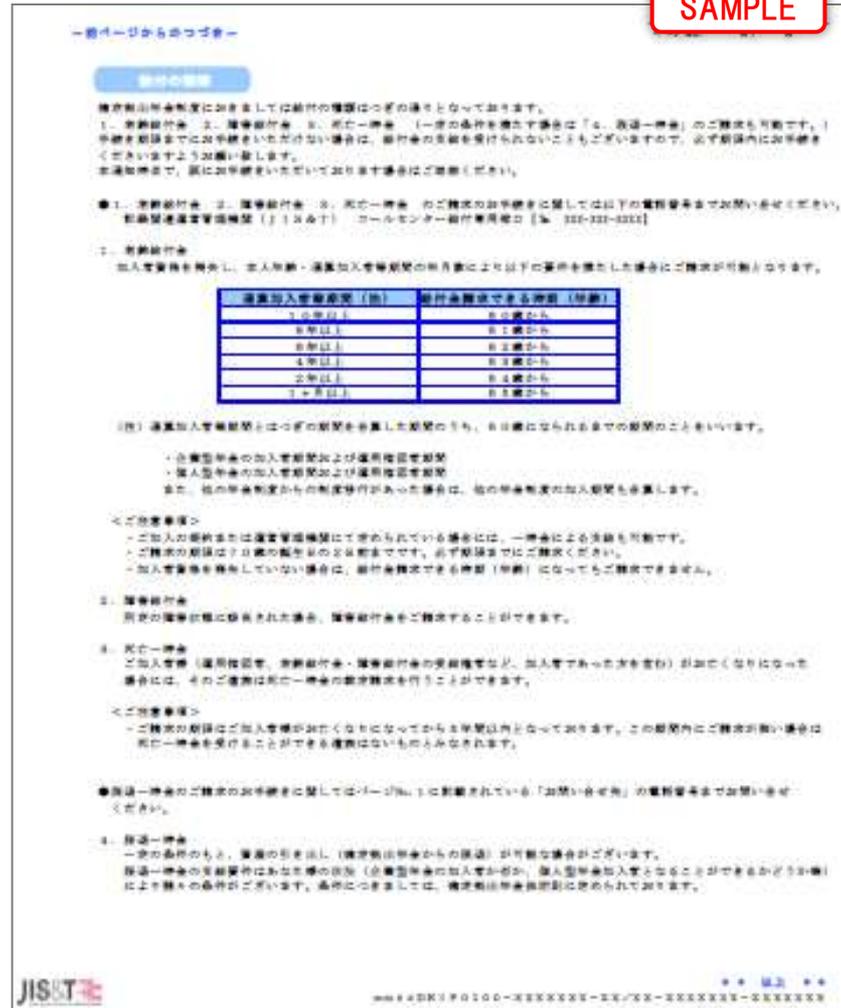
20



20 登録住所

登録の住所が記載されます。(このお知らせの送付等に使用しています) 現在の住所と相違している場合は、会社で必要な住所変更の手続きを行ってください。会社での住所変更手続きが完了すれば、確定拠出年金で登録している住所も変更となります。(変更まで多少時間がかかります。) 海外赴任されている方は、国から届く「ねんきん定期便」と同様の住所になっていますので、予めご了承ください。

SAMPLE



20

満額加入者層別(他)	給付金繰上できる層別(原則)
30歳以上	30歳から
40歳以上	35歳から
50歳以上	40歳から
60歳以上	45歳から
70歳以上	50歳から

記載内容でご不明な点は、**みずほグループのコールセンター**で確認してください。

- \* 会社では回答できません。 \* ご質問の内容によっては土日祝日に対応できない場合もあります。
- \* 加入時に「個人情報提供に関する同意書」に同意いただいていない場合はコールセンターでも回答できない場合があります。

【みずほグループのコールセンター】 フリーダイヤル **0120-401-229**

<オペレータ対応>  
平日 9:00~21:00  
土日祝日 9:00~17:00

